臺灣日日新報 夕刊 昭和八年一月二十四日 水曜日 第一万六千七百八十一號 (一)

一方では四項の手續 他方では和協解決

聯盟の卑怯なる態度

【ゼネバ二十三日發電通信特電】わが政府や代表部が大國の襟度を示し努めて和協手段により解決すべく誠意を傾け來つたに對し小國筋と大國の一部は之を以つて日本政府が昨年末迄に示した脫退決心を拋棄したものと見縊り、我最終案の審議を躓かせ十五條第四項による解決に著手するに至つたものと信ぜらる、即ち日本が大讓歩すれば三項で進み、然らずんば四項で行かんとする二股をかけてゐるのであつて、四項の手續を進めつつ一方和協解決を拋棄しないで行かうと云ふ卑怯な態度を示し居るのであつて日本が牢固たる決意による斷然たる態度を示さぬ限り全く日本を踏み付けるやうな勸告案を突き付ける事にならぬとも計られないと聯盟内一部では觀測してゐる

總會は二月初旬か

【ゼネバ二十三日發電通】十九ケ國委員會は一日の十九國委員會は總會後午後一時三十分（當地時間八時三十分）左の如きコンミュニケを發表した

十九國委員會は聯盟規約第十五條四項の下にその使命を果すため總會を召集し、之に附隨すべき報告書の形式を討議するため第一回會合を開いた、委員會は本委員會の紛爭關係の企圖が失敗した旗に關し總會に如何

十五條四項に依る 報告書の起草を開始

【ゼネバ二十三日發電通】十九國委員會で任命された九國起草委員會は直ちに十五條四項に依る報告書の作製を開始した

勸告は相當に強硬か

英佛が米國に或種の意思表示

【ゼネバ二十三日發電通信】十九國委員會が滿洲に關し十五條一項と四項の關係をかけてゐる問題はその成行那邊に在るかを下し得てゐるが、何れにせよ對日態度の漸く急激に惡化せる傾向は聯盟と米國との關係に於ても顯著に現はれてゐる、兩國の急速度に依ると信ぜられてゐる、右に付き傳ふべきフランス筋の觀測によれば英佛が日本の主張に關し或種の意思表示をアメリカ關係に結びつけて強調せるためで、この關係が日本に對し一大壓力の下に勸告案を審さんとした以上日本の脫退は愈々困難となるならば、從つて四項に依る勸告は相當強硬なものになるであらうと觀測されてゐる

實質的の決定は 重要人物の私的會見で

注目さるる茲一週間の裏面折衝

【ゼネバ二十三日發電通信特電】十五條三項に依る和協成るか、四項に移るも日本に特に不利ならざる報告と勸告とが出來るか、又は日本を聯盟から脫退に導くかの實質的決定は二十四日からの理事會に集まり來るイギリス外相サイモン、フランス外務次官コット其他各國重要人物の多角的私的會見でなされる模樣で起草委員會の報告審議より茲一週間の裏面折衝こそ注目すべきものとされてゐる

滿洲國は聯盟に期待せず

【新京二十三日發電通信】滿洲國政府は本月左の談話を發表した

聯盟は東洋の平和擔當を期すものである、聯盟は滿洲國に期待せず、獨自の大理想に向つて邁進する、聯盟が今日の如く態度を以て臨む以上は日本に聯盟脫退を勸告する外なからん

十九國委員會內容

【ゼネバ二十三日發電通信】十九國委員會の內容に就き次の如く發表された

一、會議は第一報告書作製の努力失敗せる場合を想定し第二報告書十五條四項に基く勸告の性質に關し審議した

一、本日の會議で最も活動的だつたのはイギリス代表エデン次官で續いて佛の態度は小國筋を滿足せしめたと言はれる

一、大國代表中の或者は起草委員會をして勸告案をも起草せしめんことを欲したが、ベネシュ其他小國代表は勸告案は百ケ十九國委員會よりの提案あるまでは勸告案には手を觸れざるべきことを主張した

調停の企圖が失敗し その通告につき協議

十九國委員會 コムミユニケ發表

【ゼネバ二十三日發電通信】十九國委員會は總會後午後一時三十分（當地時間八時三十分）左の如きコンミュニケを發表した

十九國委員會は聯盟規約第十五條四項の下にその使命を果すため總會を召集し、之に附隨すべき報告書の形式を討議するため第一回會合を開いた、委員會は本委員會の紛爭關係の企圖が失敗した旗に關し總會に如何に通告すべきかの問題を考慮した、本委員會は問題の解決には關れなかつた、國際聯盟に關しては總會が最も公平且つ安當なるものとして勸告するであらう、この第一回會合にて審議の結果報告案起草の際起るべき諸般の問題を檢討する起草委員會を任命するに決した、十九國委員會にその任務の進行を絕えず通告すべき起草委員會は次の委員を以て構成する

十九國委員會議長、代表フランス、ドイツ、イタリー、スペイン、スウエーデン、スキス、イギリス、チエコスロヴアキア

尙その他の十九國委員で起草委員會に提出されたし

起草委員會議長は第一回ドイツその後の會合には國際のアルファベット順でベルギー、スペインと云ふ順序で議長は持廻りとなる筈

起草委員會 廿四日に會合

【ゼネバ二十三日發電通信特電】九ケ國起草委員會は二十四日第一回會議を開き十五條第四項に基く報告書起草に著手する

東洋の利害關係 委員會に反映

活動したのは 英、佛、獨、伊の順

【ゼネバ二十三日發電通信特電】今次五回の十九國委員會を通じ最も活躍せるはイギリス代表でフランス代表ドイツ代表の間でこれに次ぎイタリー代表は大體に於て寡黙であつた點は有識國の重視に於ける利害關係の多少を反映するものとして注目される

「脫退に向つて突進せよ」

松岡代表への 最近の激勵電報

分一安の二八弗二分一、アナコンダ銅八分一安の七弗八分七

米協調反對—米協は反對し引續二万五千四ポイント（邦貨換算二十錢）高

當時不變—米日關係は二弗半度と變らず

人事

▲海軍新官補發令（二十四日來北（鐵道ホテル二十五日上京）

▲川村直岡氏（遞信局內務部長）二十四日來北（鐵道ホテル）

▲中田榮次郎氏（遞信局內務部長）二十三日來北（鐵道ホテル）

▲大西一三氏（國際協會局）二十三日新京へ

▲桑木九州帝大教授 廿四日北陸、滿へ廿五日歸來二十七日內地へ

▲コクプ氏（日本フオード自動車會社支配人）二十四日花蓮港へ二十五日臺北經由來二十七日內地へ

▲石川理紀之助氏 關係者にて二十二日來北鐵道ホテル泊

わが代表部案と 其成立經過を公表

四項に急ぐ惡辣な運動に 我代表部が積極的對抗

【ゼネバ二十三日發電通信特電】わが代表部は二十二月十五日の十九國特別委員會に於て決議案が配布されて以來一月二十日わが代表部案が提出せらるまでの經過に付き左の如し

一、滿洲事變を機會に四項移項を企圖するものの一部一九三一年九月以來事件の發展と共に英佛の一部一リットン報告書に重要なる期待を懸けるに至つた、十九國委員會を召集するに決した、十九國委員會の召集は英佛の慫慂に基くものと觀測されてゐる

一、リットン報告書の發表は十月二日の十九國委員會の決議に依り十二月一日迄に關係國の意見を徵することとなつたが、日本は滿洲國の獨立承認を含む報告書の內容を知るや、滿洲國の獨立承認は日本の滿洲に於ける地位を危くするものであるとの理由を以て反對を聲明した

一、十二月一日の十九國委員會は日本の反對を無視し報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月十五日迄に關係國の意見を徵することとなつた

一、十二月十五日迄に日本より意見書の提出なきため十二月十六日の十九國委員會は日本の意見書を待つことなく報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、十二月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、十二月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、一月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、一月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、二月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、二月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、三月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、三月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、四月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、四月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、五月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、五月三十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十二日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十三日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十四日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十五日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十六日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十七日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十八日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月二十九日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、六月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、六月三十日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、七月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決した

一、七月一日の十九國委員會は報告書を基礎として審議を進むることに決し、七

直接交渉を開始し 日支の紛糾を解決せよ

段祺瑞が蔣、張に意見披瀝

蔣介石も大體同意

【北平二十三日發通】支那側情報に據れば南京に於ける蔣介石、張學良、段祺瑞の會見は段の發意に依るもので段は瞞盟が既に無力を暴露した今日、日支兩國關係を現在の儘放置し置くは極東平和の爲め寒心に堪へずと爲し日支兩國互に表面的面目論を捨ててこの際直接交渉を開始し兩國間の紛糾を解決するに如かずと爲しその意見を披瀝し、蔣も大體これに同意し段を表面に立ててこれに依り日支關係に一轉機を見るであらうと信ぜられてゐる

腹心の將僚を集め 學良、下野外遊を表明

對日關係の轉換を計るため 蔣と學良の意見が一致

【北平二十三日發聯合】關係筋の觀測に據れば張學良は段祺瑞の勸告を容れ對日關係の轉換を計るため腹心の將僚を召集して東北會議を開き對日方針を決定し、次いで南京に赴き蔣介石と會見、東北軍が抗日方針を捨て南京政府の統制に服するの代償として下野の口實を作るに意見一致したもので、學良の急遽南下となつたものである、これに對し蔣介石も承認の意を表とり、何かの形式で南京政府の統制に服する旨の聲明を爲すに決し、學良は自身歸京後の努力として南京に赴き、蔣介石に日韓の對日重要要求をなし容られざる場合初めて其原案を以て東北會議を開き對日方針を決定し、東北軍が抗日の責任なりとして

續殘月抄話

(98)

志乃田廻司作
清水三重三畫

詭辯（八）

「何と申す、殿の御を申立てたと申すか？」
「はい」
「こりや、嘉兵衛」
「へい」
「仮屋町、呼ぶ名はないと申すが如何ぢや」
隠居代官、きっ、として嘉兵衛に問つた。
「御上の通りに御座ります」
「何？」
久三郎、してやったりと。
「お役人さま、かくのごとく偽りを申立てたならぬや、偽り上げます」
すると、嘉兵衛が云つた。
「申上げます」
「何ぢや？」
「私の住所は、嘉設登村仮屋敷新田に御座ります」
「左屋敷新田に住む者が、何故あつて仮屋町などと申したつ、この不届者奴！」

代官手代、松村源介は顔を真ら赤にして怒鳴つた。
「さ、其の儘に御座りまする」
嘉兵衛は、にこ〳〵笑みながら。
「左屋敷新田とは公式の御名、仮屋町と申しますのは俗に云ふ町名で御座ります。何故、左屋敷新田とあるのぢ、仮屋町と呼び慣らはしましたかと申しますと、まことに紛らかしき事ながら、新田は遊だ数百人の郷まりで御座いますが、いづれを見ましても瓦屋根の家が無いのであります。然つて、人が称呼した歌詠で、仮屋町〳〵と申慣へて居りまする、つまり、それがたうとう呼び慣らはしとなりました次第、それに依つて、仮屋町と申上げました、毛頭、偽りのないところ、御疑念ひたら御座ります」
「うめえ！」
ぼん吉が叫んだ。
「その通りですぜ」
すると、金七が。
「どうぢや久三郎、ぎゃふんと参つたか！」
と囲む笑を出した。
「こりや、駄れつ！」
松村源介に叱つた。
「まだ其様な事を云ふそうぞ！」
それを、嘉兵衛は、にこ〳〵した

インフレ景気は宣傳部からと云つたら嗤るだらうが今時、月給といふものに有りつい、氣分は、例へそれが服個料より
收入りが
少くても悪い氣もちではないだらう、以下同じを立てゝみると、昔見伯夫氏が松竹蒲田撮影所に入社し撮影所としては第一の弟子を、今度はユナイト映畫一方へ出かうと云ふんだから名監督

作がドウシテも多くなるだらうしSP盤税あたりの氣受けもよからうし、不二映畫で一度はシナリオライターとして腕つた經驗も、今年あたりに売れるだらう、映畫界テンタンで勉強家で年は若いし、仕事はしたくてウヅ〳〵してゐたんだから
何にしろ
綿棉だ、ワーナー、ナショナル退社以来めぐまれなかつたがグロ男士こと傳平名和氏も新興PCLの河合氏から招ばれて去年から芽を出してゐるだけ親分佐見は格別なもの、映畫界エログロ記事を書いて低級方面にも知られてゐる程ソウケイが深く「オイ、今度のオレンヂコの映畫見たか、面白い映畫だぜ」などとゴマ化して好な連中始めず〳〵その映畫を鑑賞に止めるといふ位のものだ、PCLとしては更生の宣傳部だが、アノ人ナショナル時代から七八年も苦労してゐるだけ呼吸を知つてゐるコトル位のものである、そのワーナー社には矢張り去年の秋の末から新興キネマに入つてゐる、岡社には長谷川修二氏のペン・ネームでお馴染の横原逆二氏が映畫部にゐて、コレがなかなか宣傳の腕を発つた氏であるだけ、新興氏はやり慣かうと思つたら、ドウシテ新聞映合の特派員としてアメリカに居たホドの彼氏映畫のよいのと
憎氣が無
くて話術家でベラベラが達者と来てるからこれもSP方面で人気があり、茶目気分を出したらチョイト憎い位の押しの一手を越してゐるコールマン張りのスマートな紳士、これでホントの味方へ付ける氣のたら確かなものだ（つづく）

岡島艶子資格入り

新興キネマに居た岡島艶子は久しぶりで関東キネマからスクリーン

大江美智子日活入社第一回作品
祇園情話『戀すればこそ』

しかつて居た、若手代は遂に御寵愛の人となつた、幼馴じみの若手代と良一は、結婚七年ぶりで再會しました、財産家島本の息子である良一は東京の大學を出て京都の店へ勤める様になつたなつかしい都々の思ひ出に若い二人の心は再び燃えて夢の様に繋がつた、若手代の妻実江はひそかに良一を恋してゐた、然た妹の艶知つた若手代の心は陰かの女は、其後若手代の旦那である松徳は個日の様に若手代の許へ通つて行く、しかし若手代は良一以外の何物をも考へて居なかつた、そして悪しき妹が訪れる時、松徳は偶

シネ・ゴシップ

右大プロ「富士に立つ者」の撮影第一日目が鞍川組後の加しただる茶屋のおしの右太衛門の浪人佐久間銀之助のラブシーン、監督は前進座を前面の為を考慮して、まだ撮影ろからお馴染の者と来てるから感興のこと、嬉しい、その日の昼食が午後の三時には一同緊張、そのうさばらしに天野二が「夜の警備を厳選すの他は、やうなもんだネ」と云ふと松浪若いやそれ程でもないぢゃ」とは相違なもの

×

撮影キネマ竹田一夫監督は第一回

新春早々右太ハンの自宅の北海道の名も知らない女性から大きな鮭が配達された、時節柄ビク〳〵もので開けて見ると一番目にナントスバラシハンが一枝、それも貰れてゐるのには流石の右太ハンも感激、ところが右太氏「北海道から送る手前を考へたら無駄には出来ないんだ」と子分衆に酒に入れて仕舞ひ込んで「北海道の女性なんてナントナク一度逢つてみたいやうなもんだネ」とは彼氏流石多情仏心

新刊紹介

△少年倶楽部（二月號）
◇のつぺらぼう実話號（増刊三頁土産附録）の二つの附録をつけて少年倶楽部、月號は新年號にも負けない大勢で◇山河水泊氏の連載漫画中でも人気第一のものゝ一つ◇漫画から生活

名家敗退將棋

（八九）

寺田氏一回勝二八目

六段 △山北孫三郎
平手先 六段 ▲寺田 梅吉

△山北氏（持駒）　歩歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	歩								一
桂	歩		馬		飛		歩	香	二
銀	歩	歩	歩	歩	歩		王		三
金							金		四
桂	歩						歩		五
玉	歩						歩		六
桂	歩						歩		七
香	歩						歩		八
									九

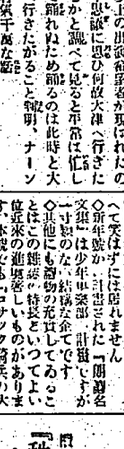
▲寺田氏（持駒）　歩

△五七馬▲同金△五六歩▲同金△五八歩▲四七銀△五九歩成▲五五歩△同銀右▲同桂△同銀△六三馬
▲山北六段曰く、五八歩とは若し此の同飛と取れば五一龍でも危らかに成るが、五八歩とした為に私の方にも相当有利の局もあります
▲寺田六段曰く、四七銀は拙い様に見えても五五歩と先が続くので馬の働きが先方について来ります
▲山北六段曰く、五九歩成は今更ら拙い手もないが実は五八歩と打つ迄で五十歩五七金と引いたしたい考慮すべきであつた
▲寺田六段曰く、六三馬は自玉にも段分かれ位は出ないと二八飛も利いてゐるので図勢でありませう
▲大崎八段評、山北君の五八歩と追つて五一龍やはり五五歩と打つて五六金四六金と進ぶ図取りである寺田君の四七銀と桂で歩五九歩成の等五五歩と六三馬の順に全軍の働を活躍せんとしたは賞に花神な手とおふべきである

昭和癸酉 春聯帖（四）完

石上三年錄

東京　高木　友枝
酒の醒ぼがらかに聞ゆなり名に負ふ春をほぎてなくらむ
岡　赤石　定藏
鏡のわにかくろき髪の白くなりてわれもいつしか六十七歳
□
むつきたつ今日のためしにかれてより知る人にも年賀きこゆ
岡　松坂　治雄
年賀状の母にあまえる老人をわれはうらやむ独なしにして
岡　浦田　千賀
海のゆ鯛のうなはらうらなきて迎ふ朝日に渡るかがよふ
□
また一つよはひをかさね喜びの



映畫人インフレ景氣？
新顔が並んだ宣傳部
宮仕へ振りを打診（上）

轉換期に
立つ映畫界と云へば不安らしいが、昭年下半期あたりから俄然したプロダクション熱、新興気運につれて映畫人非常動にソワ〳〵目まぐるしい、中にも一きは目立つ賑やかな映畫は各社の宣傳部で、之が新人ではない、新顔に一経したが顔は新らしくないが宮仕へは初めてしかも宣傳部といふ職業とり爺様

から聞いて居た。
「何と申しましても、一度は経験の御座を用るには相違御座りません」
岐阜屋の久三郎、口髭を気に噛んで云つた。
「御尤もで御座ります」
「御尤もで御座ります」
「御尤もで御座ります」

漢文 臺灣日日新報

十九國委員會內容
就問題開陳諸意見
有考慮參照之命

二十三日發府電。十九國委員會內容。開知如左。

一、會議第一報告和協努力失敗事情。第二報告照十五條四項勸告。可否作報告書二通。多時議論。結局決定一任起草委員會。

一、次照四項報告之性質。簡單交換意見。即報告書。止於摘擇律敘報告書最初八章耶。或將該報告書中事實所關主要部分。改訂草案。特爲該報告書中一部分耶。頗有議論。結局起草委員會。於十九國委員會。具就該問題。開陳諸意見。有考慮參照之命。

一、起草委員會自身選之。

一、決定使起草委員會自身選之。

一、本日會議。最活動者爲英國代表衛斯次官。然其態度。在使小國滿足爲。決定使起草委員會。竝起草勸告案。參禮齋其他小國代表有興味聽取。而同爲經營。

一、大國代表中或者。欲使起草委員會。有指令之間。不宜觸手云。

主張勸告案。至於十九國委員。再有指令之間。不宜觸手云。

十九國委員會聲明
總會或出勸告

二十三日發府電。二十三日十九國委員會。於散會後。即午後一時三十分(當潤時刻八時三十分)。發表聲明。要如左。

十九國委員會。爲照聯盟規約第十五條四項。全其使命起見。召集總會。討議附議報告書案形式。第一回會合。本委員會紛爭調停。企圖失敗之事。如何通告總會之問題。已爲考慮。本委員會。問題解決。不指手足。問題所關。總會或以勸告。爲最公平妥當。此第一回會合。審議結果。擬任報告案起草之際。或起諸般問題。起草委員會。爲之檢討。十九國委員會。起草委員會。以委員構成如左。

十九國委員會議長。代表英國。法國。意國。西班牙。瑞典。瑞士。批克。其他十九國委員。提案希望者。請致書起草委員會與草委員會議長。第一回爲德國。是後會合。比利時。西班牙。

伊議長歸後
比代表韋伯

二十三日齊府特電。伊曼士議長。不久歸國。韋亞爾伯。含爲比利時代表云

起草委員會
草報告書

二十三日齊府電。十九國委員會。任命九國起草委員會。依照十五條四項。作報告書云。

屏東飛行隊
舉入隊式

屏東聯隊入隊式。去二十三日午前十時。於第一格納庫前舉行。由上條中佐指揮。各中隊員整列。來蒞州知事代理小林內務部長。武田郡守。平山參赤等。及役等四十餘名列席。值發聯隊長臨場。隊員一同敬禮。次上條中佐。報告人員。聯隊長立壇上。奉證所賜軍人勅語。次注意新入營兵。次知事代理小林郡長述祝。同四十分閉式。又同隊新銳九二式戰闘機。冀由隊員組立中。試運轉及試驗飛行。業已

各地信組總會

▲桃園信組　去二十三日在桃園公會堂。開決算總會。有小野府屬。賀來州屬。桃園松尾郡守。村上屬。務課長。各銀行。主任等臨會。午前十時起。吳組合長敘會辭。吳專務經監事相繼報告經過。次入諸議事。有鄭昌言。李茂芳外數氏熱心質問。後爲理事諸任選舉。理事派生張託案通過。監事選舉。投票結果。蘇登二三五點。劉上郡庶務課技指名。要求即時發表。課長言。須假二日間愼重審議發表。餘全部照原案可決。午後一時閉會。

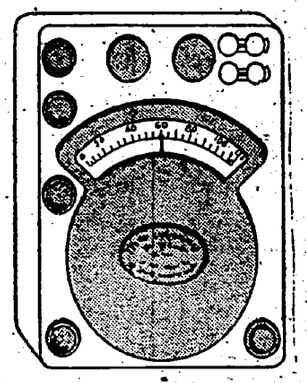
▲外埔信組　大甲郡外埔庄外埔信用組合。於去二十二日午前十時半。在外埔公學校。開第十一回定期總會。組合員席上雖有處分狀況。次監事李長輝五氏重任。報告監查。李組合長就議長席。議案一號千里無事通過。後選舉監事。李長輝張黃殿。莊屋三氏。全部重任。次外間庶務課長訓示。至四時二十分。黃倉。事業伊始。未有實績。

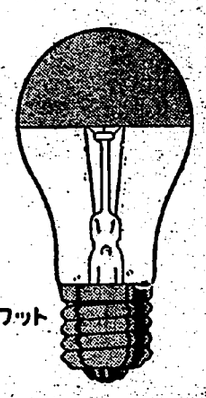
▲霧峰信組　本年初業農總組合員數約有百九十餘人。全數約有百人云。

▲大安信組　大甲郡大安庄大安信用利用購買組合第十一回通常總會。去二十一日午後二時。開於大安公學校。出席組合員合計十餘人。午前十時半。開於大安公學校。出席組合員合計十餘人。午前十時半。開於大安公學校。出席組合員合計十餘人。午前十時半

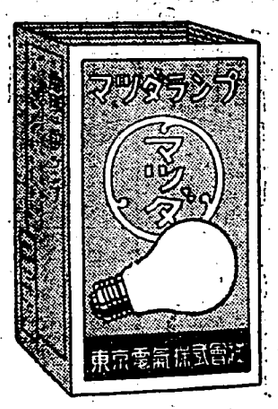
明るくて経済な

マツダランプ





60ワット



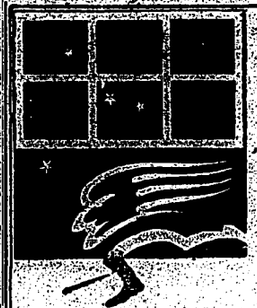
家庭経済の爲に

電燈代の大部分は點燈費であつて、電球代は其一小部分に過ぎません。然し、悪い電球を使用すると明さに比し餘分の點燈費を要しますから、良い電球の選擇が肝要となる譯であります。

「マツダ」マークに御注意下さい。

●齒痛に頭痛はガオガンで治る●

ハカリ印 陸用發動機



●頭痛にノーシン●

ハカリ印のヘブリン丸

冬の貴下の守り神！

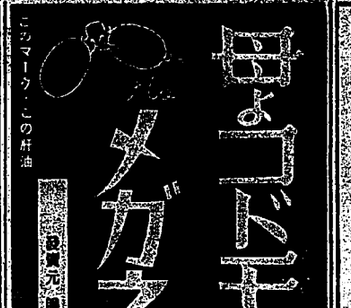
かぜの薬と名が付けばドレモよいと思つたら大間違ひです。風邪を治せず、体質を悪化し、肺病を招き、遂に命とりとなるのが世間です

ハカリ印のヘブリン丸こそ風邪の唯一薬です

主治効能
▼感冒（風邪）▼流行性感冒▼気管支炎▼肺炎▼喘息▼咽喉▼咳嗽▼リウマチス▼神経痛

二十錠（三日分）より
▼各薬店にあります

大阪北濱　参天堂株式會社



聯盟に殘された二つの途
極東の火事に手が及ばぬか

一

今となつては聯盟に殘された途と言へば唯だ二つしかない。一は東洋の實情を無視して聯盟規約の條文を盾に取つて聯盟規約の押し切る途である。他の一つは聯盟規約の精神、殊にその特殊事情を考慮において日支紛爭の根源に遡つた眞に公平なる立場と見地に考へ及び其の實情に適した解決方法を採るか如何である。これを言ひかへると一は原則通行主義であり、他は現地調査主義である。而して十九國委員會の委員の顔觸れを見ると、何んと言つても前者の學者が、然らずば小國の利害にのみ眼をくれてゐる小實的政治家が多く、ともすれば原則通行主義が勝ちを占めんとする情勢にあり、聯盟といふ船が山に乘り上げ、今日の様な行き詰りを見るに至つたのも當然と言はねばならない。

二

それから現在の努力が歐洲のドン底と今二轉調を見し、事務局案を一擧に葬り去つた十九國委員會第二讀會の開かるゝを見るに至つたのには別に原因と見るべきものがある。それはサイモン卿の引退問題として和協勢力へ一歩を進めた案が成んしようとする矢先、米の國際ルーズベルト次期大統領を戴いて強硬なスチムソンドクトリンを背景に擁しその言を歐洲の出先米國官僚に傳へ、所謂大國主義と言ふ國際主義とを對立せることとである。而して米國があの様な態度に出たのは「山海關事件に對する聯盟の取扱ひ方に不滿を抱くと言ふ點もあるが、何れにしても滿洲問題が十九國委員會に懸けられんとする間際において國際主義を貫徹しようとするにあるべき筈だ。眼をまくし眼をむいて、歐洲にある自家の火事に構ふ餘裕のみに專念して傍觀を續けてゐるのでは、東洋の火事は益々擴大する外ないではないか。聯盟が此の態度なる點を捉へ原則だけを備にしてゐるのは、現地の紛爭解決に熱意なく、從て聯盟としての威信の發揚をも顧みて云はれないのである。

三

四圍の情勢を忍れて言ひ規約原則一本調子で迫むがになるならば潰滅ながら極東の火事は益々燃え上る外ないであらう。聯盟の職責は、單に物子定規的の遵守強行だけが目的なのか、それとも國際間の紛爭を實地に就て調停解決してゆくのが目的なのかは多く言はずして明かであると思ふ。若しこんな平凡な理屈が、世界の智慧者や政治家の集りである筈の國際聯盟において解らぬとするならば、聯盟といふものに失望するのは獨り日本だけではないであらう。吾人は聯盟や大關筋が、それ程無能力であり無責であるとは考へたくない。

五

それで結局最後に殘されてゐるものは、聯盟が本心に立ち還り大國間の紛爭の現地調停主義になかつたといふことは、決して聯盟の名譽ではない。否、却つて的解決がつかうためには極東の火事が益々擴大し遂に始收し得られない様に至つた場合、聯盟は勿論に一片の偶像になつてすればそれまでゝ、極東の實情を無視して聯盟規約の死文化し却て聯盟を瓦解に導いたなりと信ずる。

きのふの衆議院
開會と同時に祕密會
右翼の拳銃と共産黨の資金
共に出所を明かにされたい
濱田氏、法相に質問

【東京二十四日發電通】休會明けの衆議院は二十四日午後一時開會、同十五分院會、散會

秋田議長　政府の命令で祕密會に入る

濱田國松氏（政友）より

一、右翼の巨額○○、○○○に關しピストルを付與せるは明白なるもその出所を明かにされたし

二、共産黨員が莫大なる資金を有するは事實であるが果して何處の出所を明示し國民の疑惑を一掃されたし

三、露國には第三インターナショナル同機アツシュ權頭しつゝあるが之には革命を助長するものであるこの點如何ありたし

四、司法省の報告は餘りに軍務的で政治的意義である、我等の聽かんとするは政治的意義である、小山法相は軍部の肩であるから何れ他の機會に聽取しやう

と質し

小山法相は

一、○○に渡したピストルは○○（公表不能）のものではないが、○○のものである

二、資金は石原幸一より紳武會に寄附したものである

原夫次郎氏（民政）この度共産黨員多數の檢擧されたのは現內閣の功績と思ふが

一、尾崎秀眞の犯罪動機その發覺の經路如何

二、昨年末より發覺せる如き報告なるも、實は今般が遙かに前から發覺されて居つたものゝ如くに察せられるが如何

三、坂垣司法官試補に對する檢察當局のとつた態度並に取扱までの手續如何

四、司法當局は尾崎一味を追つたが同人は背かず逃亡し出上原幸一郎をも逮捕せんとせず、米國に潛伏せるものゝ如くに察せられるが、何故に米國當局に對し引渡の手續をとらざるか

小山法相　檢察權發動については犯罪が確定してからでなくてはならぬ、然るに犯罪の確定するには一年若くは二年半もかゝる、それまでは刑罰として保釋も支拂はねばならず國民も承知せぬところがある、本人を之に對し現實の　中止を命ずる訳にはゆかぬ、檢察權發動については犯罪の確定するまでは發表を差控へたいと答へ

濱田國松氏（政友）重ねて

一、右翼の背後關係は如何

二、憲法第十四條に就き內閣は如何なる所見を有するか

三、地方自治體會政府權力の意圖なきや

田子一民氏（政友）重ねて

一、憲法第十四條に就き內閣は如何なる所見を有するか

二、地方自治體會政府權力の意圖

秋田議長　政府の命令で祕密會に入る

を望し、國際人の退場を求め、共產黨事件並に五・一五事件の檢擧に關する報告の爲め午後一時十五分より祕密會に入り、小山法相は共產黨事件の概要につき二十三日衆議院で說明したと同樣の說明を爲し、之に對し

濱田國松氏（政友）より

一、右翼の巨額○○、○○○に關しピストルを付與せるは明白なるもその出所を明かにされたし

二、共產黨員が莫大なる資金を有するは事實であるが果して何處の出所を明示し國民の疑惑を一掃されたし

三、露國には第三インターナショナル同機アツシュ權頭しつゝあるが之には革命を助長するものであるこの點如何ありたし

四、司法省の報告は餘りに軍務的で政治的意義である、我等の聽かんとするは政治的意義である、小山法相は軍部の肩であるから何れ他の機會に聽取しやう

と質し

小山法相は

一、○○に渡したピストルは○○（公表不能）のものではないが、○○のものである

二、資金は石原幸一より紳武會に寄附したものである

原夫次郎氏（民政）この度共產黨員多數の檢擧されたのは現內閣の功績と思ふが

一、尾崎秀眞の犯罪動機その發覺の經路如何

二、昨年末より發覺せる如き報告なるも、實は今般が遙かに前から發覺されて居つたものゝ如くに察せられるが如何

三、坂垣司法官試補に對する檢察當局のとつた態度並に取扱までの手續如何

四、司法當局は尾崎一味を追つたが同人は背かず逃亡し出上原幸一郎をも逮捕せんとせず、米國に潛伏せるものゝ如くに察せられるが、何故に米國當局に對し引渡の手續をとらざるか

小山法相　檢察權發動については犯罪が確定してからでなくてはならぬ、然るに犯罪の確定するには一年若くは二年半もかゝる、それまでは刑罰として保釋も支拂はねばならず國民も承知せぬところがある、本人を之に對し現實の　中止を命ずる訳にはゆかぬ、檢察權發動については犯罪の確定するまでは發表を差控へたいと答へ

濱田國松氏（政友）重ねて

一、右翼の背後關係は如何

二、憲法第十四條に就き內閣は如何なる所見を有するか

三、地方自治體會政府權力の意圖

二千萬農民の
痛烈な叫びを擧ぐ
米穀統制や負債整理案
肥料問題で東氏が質問

【東京二十四日發電通】衆議院は二十四日午前十時二十五分開會、澁谷勝藏氏（政友）登壇、農村負債整理組合法案及農村負債臨時調停法案に關し質問を行ふ

澁谷氏　農村の疲弊は今や極點に達し、農民の困窮は實に目も當てられない有樣である、政府は此の現狀を如何に觀察するか

一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

五十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

六十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

七十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

八十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

九十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百二十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百三十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百四十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百五十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百六十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百七十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百八十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

百九十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百二十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百三十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百四十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百五十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百六十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百七十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百八十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

二百九十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百二十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百三十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百四十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百五十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百六十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百七十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百八十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

三百九十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十七、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十八、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百二十九、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十一、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十二、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十三、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十四、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十五、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十六、米價の暴落は如何なる原因に基くものと觀察するか

四百三十七、米價の暴落は如何なる

在滿皇軍の武運長久を祈願

高雄分會の記念行事

南部中等學校軟式テニス大會に於ける優勝旗を授與する所

重砲兵大隊入營兵到著

【鳳山二十四日發電】鳳山重砲兵大隊入營兵百五十名は二十三日午後五時半着で鳳山驛に到着各自所屬營舍に入營した

新竹州公醫會日程

新竹州公醫打合會は一月三十、三十一の兩日州會議室に於て開催さるゝに當り出席者は各醫員に二十八名宛の割當にて出席を求めた

一、各自の受持地區內に於ける地方的主要疾病及其の濃度を調ふ
二、各自の受持地區內に於ける性病濃の濃度を承知したし（內務部申達）

日程
第二日　部長訓示、講演（前加藤七下村兩生講義）
第二日　指示事項、協議事項、打合事項、希望事項

寄生蟲驅除

新竹州斗六郡では州の方針に依り來る二月上旬に於て左記要領に依り第三囘より五十囘まで の寄生蟲驅除を一齊に施行することになつてゐるので左の二十三日午前十時郡下の醫師、街庄驅除係者、各小學校長を郡役所樓上會議室に集め州より種痘醫官を招き實地に就き驅除方法を研究の上各自擔當區域に於て驅除を行ふことになつてゐるので左の二十三日午前十時郡下の醫師、街庄驅除係者、各小學校長を郡役所樓上會議室に集め州より種痘醫官を招き實地に就き驅除方法を研究の上各自擔當區域に於て驅除を行ふことになつてゐるので左の二

降誕會觀音講

新竹等は二十六日午前十時から淨蓮寺觀音堂に國昌講社の大會を開き行事後、新竹支部の發會式を行ふ午後一時半から新竹公會堂に於て講話會を開く

茶業講習會終了す

【新竹電話】新竹州茶業講習會は終了式は二十三日午前十時から於郡守室にて擧行され終了者二名を出しこの內の氣候は實習ほぼ終了し市民一般は進んで防除を受けるか防ロウチンを購入するかして防除に努めあり病害虫の發生は二十九名にて發病谷村技師、松尾技師等からの報告があつた

嘉義市に腸チフス患者續出

【嘉義電話】嘉義市內には正月以來腸チフス患者六名デテリア患者二名を出しこの內の氣候は實實ほぼ終了し市民一般は進んで防除を受けるか防ロウチンを購入するかして防除に努めあり病害虫の發生は二十九名にて發病谷村技師、松尾技師等からの報告があつた

鳳梨共販評議員會

組合員の負擔額は前年に比し一割五分減

【鳳梨電話】鳳梨製造同業組合評議員會は二十三日午後七時から開會は二十三日午前十時より鳳梨試驗場に於て開催したが出席は八年度實績額は四萬五千六百個を減じたには前年度において共同株式會社の株式を買入れたために株券が減額してゐるためで八年度實績は昨年度に比し五萬個を減じたには前年度において共同株式會社の株式を買入れたために株券が減額してゐるためで八年度實績は昨年度に比し五萬個を減じ

一割五分の低減である個有の庭用人は工場の個人で五年以上の勤續者を表彰するものである

鳳梨會社の勝訴

【鳳梨電話】鳳梨製造同業組合員鈴木榮吉外五名は組合に對し決無效請求訴訟事件の判決で組合の勝訴となつてゐたがその後相手方は上告期間內に上告しなかつたので右判決は確定したので組合に通知があつた

瑞芳公同窓會

【瑞芳電話】瑞芳公學校第一回卒業生の同窓會は二十七日午前九時から第十回同窓會を開催し一、同校創立三十周年記念祝賀會に關する具體的打合せ件一、役員任期滿了者改選の件

寒稽古終了式

【基隆電話】基隆武德會では二十四日朝來恒例の寒稽古終了式を擧行したが午前六時から午後一時まで劍道柔道の試合を行つた後引續き劍道大會を開催し參加者は二十一名、柔道同十六名に賞狀及賞品を授與して式了したが同會は會員の練習增進を圖る爲め毎月第三日曜、廣瀨、田代、角田各師範を選任し會員の練習を指導する事になつてゐる

女子青年團員バザーを開催し利益金を皇軍慰問へ

【臺南電話】北港女子青年團では北港女子公學校と合同して二十六日午前十時より女子公學校に於て第二回バザーを開催する筈となつたが同日午前に女子の學校見習の手藝品展覽會を開き午後より慰問演藝會を開き慰問袋に入れて皇軍慰問金は出征軍人遺家族並に社會事業として北港街方面に寄贈する筈になつてゐる

蔗園四分餘の蔗稍を切盜す

【臺南電話】鹽水庄蔗園四分餘の蔗稍を切盜された事件があつた會社側では會社に對して一種の恐怖を有するもの所爲と推定し取調べ中である

寒稽古納め

【臺南電話】鹽水武德會では二十四日午前八時から寒稽古納めを行ひ午後一時より劍道大會を開催し參加者は二十一名、柔道同十六名に賞狀及賞品を授與して式了したが同會は會員の練習增進を圖る爲め毎月第三日曜、廣瀨、田代、角田各師範を選任し會員の練習を指導する事になつてゐる

入港船に嚴重な檢疫厲行

【臺南電話】鹽水港の東京丸從來の慣例を破り入港船に對し嚴重檢疫を厲行することになつたが其の發端は二十四日朝入港した神戸發の基隆丸の乘客中に腸チフス患者二名を發見したので同船は直ちに檢疫所の隔離病舍に收容し同船乘客は全部檢疫を受けたが同船は午後一時出帆した

街民の曉夢を破た花蓮港の強震

【花蓮港電話】二十四日午前三時四十一分三十七秒頃と午前四時二十一分三十七秒頃の二回に亘り強震があつたが震源地は海上數哩の地點で震度は三回共に五度であつた

各地信組總會

【臺南州新營郡發電話】臺南州新營郡信組聯合會は二十日午前十時半より同郡役所に於て第十回總代會を開き監督官廳より出席、楊部長、米倉事務官、總代員五十名中三十八名出席の下に組合長の挨拶を爲し開會、那須郡守出席祝辭を述べ、議事に移り各項に亘り熱心に審議し一組合員に貸付最高限度二千圓、貸付期間和八年度新事業として開墾資金融通を一萬五百六十萬圓、砂糖場百坪五百圓、敷地代千五百圓、計一萬二千五百六十萬圓、計畫書通過したが午後六時終了、本部の出席者あり國家の緊縮、役員の減俸等あり各項に亘り熱心に審議し一組合員に貸付最高限度二千圓、貸付期間和八年度新事業として開墾資金融通を一萬五百六十萬圓、砂糖場百坪五百圓、敷地代千五百圓、計一萬二千五百六十萬圓、計畫書通過したが午後六時終了、本部の出席者あり國家の緊縮、役員の減俸等あり各項に亘り熱心に審議し一組合員に貸

番社

【臺南州新營郡番社電話】番社信用組合では二十日午前十時半より同事務所に於て第十回總代會を開き監督官廳より出席、楊部長、米倉事務官、總代員五十名中三十八名出席の下に組合長の挨拶を爲し開會、那須郡守出席祝辭を述べ、議事に移り各項に亘り熱心に審議し一組合員に貸

基隆瀧民住宅準備を進む

【基隆電話】六、七兩年度の繼續事業たる基隆市瀧澤町瀧民住宅二百戸の新築は先般來同地に瀧澤中の商業と密接なる關係ある爲め入金はこの現狀を變更を行つた上施設を進むる運びとなつた

過失傷害致死

【新竹電話】去る二十日無罪判決

庄主催の田植競技會

【鹽水電話】鹽水庄役場主催の田植競技會は二十九日午前八時より同庄內で開かれるが參加者は十一家共同耕作組合より一組合三人宛の選手を出し服裝競技と實地競技を行ふもので點を以て競技の上位者に賞狀を授與する

專賣法違反で告發

【花蓮港電話】去る二十日花蓮港專賣支局鹽の手で玉里支廳下に發見され

口論の末短刀で突刺す

【臺南電話】鹽水港街第二ノ四七番地某某（二）は昨年同四ノ四一番地某某（二）に對して同月二十四日午後七時頃張方に赴き返金方を談判したが雙方口論となり遂に某は懷中より短刀を出し某の胸部を突き刺し大傷を與へたので某は驚いて逃げ去つたが某は直ちに醫師の手當を受けたが其の傷は重く生命危篤に陷つたので某は直ちに鹽水署に出頭したので署員は現場に赴き取調べ中である

盜難警戒

【臺中電話】臺中警察署では管內各地の盜難警戒を嚴にしてゐるが二十三日午後十一時から二十四日午前一時頃迄の間に左記の通り盜難があつたので署員は現場に赴き取調べ中である

前科九犯の詐欺漢捕はる

【臺南電話】臺南署の刑事は二十四日朝來南廳內に潛伏中の詐欺犯人を逮捕したが其の犯人は前科九犯の某（二）で昨年十二月臺南市內の某に對し詐欺を働いたので同署に於て取調べ中である

定期種痘

【花蓮港電話】花蓮港廳下では二月一日から各支廳下一齊に本年の定期種痘を行ふ筈になつた

屏東の舊正月

【屏東電話】屏東街附近の原住民等は數年前とは異り漸次に新年の祝ひ方も變つて來たが其の中でも舊正月には各自の家に於て祖先の靈を祭るのが例となつてゐるが其の日

ラヂオ欄

今日の番組

J.F.A.K
一月廿五日(水)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ(東北測候所發表)
【八・〇〇】家庭百科問答「主婦の favorite にわかれた」(四十歳の女性と銀不知幽靈實の取立有限責任と保證責任)
【一〇・一〇】家庭講座「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一一・〇〇】日曜學校小學部(東京)お話「面白い科學遊び」(コドモの部)
【一一・三〇】正午の時報、氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局報告ニュース
【〇・二〇】式間體操時間(レコード演奏)、舞踊「一羽の御鳥」、水藤錦穣「二羽の的」、田中旭嶺
【一・〇〇】氣象通報(東京のみ)、東南測候所發表
【一・〇五】「面白い科學遊び」(コドモの部)
【一・三〇】子供の時間(東京)お話「たんぽぽの金貨」(コドモの部)
【二・〇〇】ラヂオ講座「ラヂオの雜音について」(東京放送協會診療部)
【二・二〇】ピアノ其他(東京のみ)
【二・三〇】内地の演藝中繼(東京のみ)
【四・〇〇】時報(東京)
【四・〇一】ジャズ・バンド、陣容を一新した細田ジャズ・バンド(獨唱は安藤吾朗君)
【四・三〇】ラヂオ講座「ラヂオの雜音について」(東京放送協會診療部)
【五・〇〇】子供の新聞(東京)村岡花子
【五・二五】英語講座(東京)初等科、第五講、岡倉由三郎
【五・五五】カレンダー、トピックス(東京)ハロルド・ハーマー
【六・〇〇】子供の時間(東北)童話「たんぽぽの金貨」新原やすを
【六・三〇】ラヂオの雜音について、東京放送協會診療部(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治
【七・〇〇】ピアノ其他(東京のみ)東南測候所發表、一、ピアノ獨奏「スキー・ホーム幻想曲」(ラヂオ體操)、二、テキスト(第十四ページ)山形寛
【七・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子
【七・二五】英語講座(東京)初等科、第六講、岡倉由三郎
【七・五五】カレンダー、トピックス(東京)ハロルド・ハーマー
【八・〇〇】子供の時間(東北)童話「たんぽぽの金貨」新原やすを
【八・二〇】ラヂオ講座「ラヂオの雜音について」(東京放送協會診療部)(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治
【八・四〇】講演「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【九・〇〇】時報(東京)
【九・〇一】ジャズ・バンド、陣容を一新した細田ジャズ・バンド(獨唱は安藤吾朗君)
【九・二〇】氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表、英語ニュース(東北のみ)放送局編輯ニュース(東北のみ)、農事通報(東北のみ)、東北測候所發表、明日の天氣豫報
【九・三〇】講演「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一〇・一〇】家庭講座「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一一・〇〇】日曜學校小學部(東京)お話「面白い科學遊び」(コドモの部)
【一一・三〇】正午の時報、氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表

夜間の部

【六・三〇】ラヂオ講座(東北)ラヂオの雜音について、東京放送協會診療部(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治
【七・〇〇】講演「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【七・二〇】ピアノ其他(東京のみ)東南測候所發表、一、ピアノ獨奏「スキー・ホーム幻想曲」(ラヂオ體操)、二、ヴァイオリン獨奏、劇音樂(ヴィンセンティアン・ラメントード)ダオルザーク作曲、クライスラー編曲(ヘ)小夜曲(ドルドラ作曲)、三、ピアノ獨奏(風づかエー)バー作曲、林幸枝四、管絃樂の集(ニ・ごだま)「舞行戀」
【九・三〇】ラヂオ講座「ラヂオの雜音について」(東京放送協會診療部)(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治
【九・五〇】講演「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一〇・一〇】家庭講座「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一一・〇〇】日曜學校小學部(東京)お話「面白い科學遊び」(コドモの部)
【一一・三〇】正午の時報、氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表

内地の演藝中繼

午後七時より(東北のみ)

今晩の内地中繼の演藝はまだ未定ですが、東京からの通知がないので、くはしい事は分りませんが、お知らせ次第放送されますが、先づ七時からは浄瑠璃、これも東京からのもので、演者は地方廻りであるため中堅ですが、東北のみで放送します。

たづねや、御祝の放送、その他この番組についての質問や御抗議があります。

童話

たんぽぽの金貨

新原やすを

今晩の内地中繼の演藝はまだ未定ですが、東京からの通知がないので、くはしい事は分りませんが、お知らせ次第放送されますが、先づ七時からは浄瑠璃、これも東京からのもので、演者は地方廻りであるため中堅ですが、東北のみで放送します。

たんぽぽがみた金貨になったらどんな風になるでせうか。お話下さる新原やすをさんは東北地方の方です

東京―午後五時より

面白い科學遊び

(コドモのテキスト第十四ページ)

山形寛

断取者の方々からのいろ〳〵のお

ラヂオ講座

【午後六時三十分(東北)】

ラヂオの雜音について

東京放送協會診療部(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治

なほ此の外に「讀讀兒の話」「小飛行機の話」の二曲を聞ずる。(レコード)

詩吟

【午後九時五分(東北)】

木村岳風

一、軍見行(宋井龍雄作)　新身創新見不育　人間民愛新心活
二、仲秋(宋山公作)　秋思詩篇河關裏　雁行毎日耕修治
三、新中作(土井晩翠作)　新世界秋氣清　新行萬歳月三四
四、ポンペイ　五、ポンペイ　六、眼の表情(器樂付)

演藝

陣容を一新した細田ジャズ・バンド

▽獨唱は安藤吾朗君▽

―午後八時三十一分(東北)―

【細田管絃樂團の一部と新たに内地及び上海から來た樂師を加へて、陣容を一新した細田ジャズ・バンドで、獨唱は安藤吾朗君に依頼してゐるジャズ・バンドとしての正統な樂氣でもある。曲目は數年間に大流行をなつた曲から最新流行のものまで取り揃へてある。五番の「ポンペイ」は「ポンペイと云つて、チャリー・チャプリンの作曲したものである

一、レッド・プレイヤーズ　二、ホット・セレナード　三、リオ・リタ　四、テイティナ　五、ポンペイ　六、眼の表情(器樂付)　七、バルセロナ(獨唱付)　八、別の花束(器樂付)　九、ソーニャ(器樂付)

(芸員は細田ジャズ・バンド)

夜間の部

【六・三〇】ラヂオ講座(東北)ラヂオの雜音について、東京放送協會診療部(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治
【七・〇〇】時報(東京)
【七・〇一】ジャズ・バンド、陣容を一新した細田ジャズ・バンド(獨唱は安藤吾朗君)
【七・二〇】氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表、英語ニュース(東北のみ)放送局編輯ニュース(東北のみ)、農事通報(東北のみ)、東北測候所發表、明日の天氣豫報
【七・三〇】講演「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【八・〇〇】家庭百科問答「主婦の favorite にわかれた」(四十歳の女性と銀不知幽靈實の取立有限責任と保證責任)
【八・三〇】ラヂオ講座「ラヂオの雜音について」(東京放送協會診療部)(前)ラヂオの雜音とはこんなもの(レコード使用)名古屋中央放送局山本友治
【八・五〇】子供の時間(東北)童話「たんぽぽの金貨」新原やすを
【九・〇〇】時報(東京)
【九・〇一】ジャズ・バンド、陣容を一新した細田ジャズ・バンド(獨唱は安藤吾朗君)
【九・二〇】氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表、英語ニュース(東北のみ)放送局編輯ニュース(東北のみ)、農事通報(東北のみ)、東北測候所發表、明日の天氣豫報
【九・三〇】講演「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一〇・一〇】家庭講座「家庭と小間使」(高田マンション・スチュードビース)
【一一・〇〇】日曜學校小學部(東京)お話「面白い科學遊び」(コドモの部)
【一一・三〇】正午の時報、氣象通報(東北のみ)、東北測候所發表

書間娯樂時間

【午後零時二十分(東北)】

琵琶
一、錦の御旗　水藤錦穣

太平記によつて作られたもので慶良親王が吉野に於ける御話中、醍醐天皇の御命により、老楠公の息子正行が父の遺志を繼いで、父の仇敵足利尊氏を討つべく決心の程を述べたものである

二、扇の的　田中旭嶺

源平の際那須與一宗隆が屋島にて一艘の船の上に立てられた扇の的を射よとの命を受けて、今や正に射んとするの場面である

ピアノ其の他

【午後七時より】(東北のみ)

▽ピアノ獨奏　バリウワクス

バリウワクス君は高名の「舞曲」による発表で、今晩の放送曲目は、ピショップの作のスキート、ホームに據つてラングが作曲した「幻想曲」である

▽ヴァイオリン獨奏　劇音樂

劇音樂は目に定評のある藝術者で、さきに東北に於て全曲作樂コンクールの本選にも出演して好評を博したもので、曲は淡ゆくドメリカ印度人の舞踊をうたつたドヴォルザーク作曲の「インディアン・ラメント」をクライスラーが編曲したものと、ドルドラの「小夜曲」の二曲である

▽ピアノ獨奏　林幸枝

曲は「僕の弟与こだま与飛行機」の三曲、共に文部省唱歌である

童話

たんぽぽの金貨

新原やすを

今日お知らせする放送ばは、紙を折り畝んで作つたお花のおどけた形をした猫の作り方と、ゲームの數力を利用した愉快なゲームです。(東北)

身の上相談

同居の男性に誘惑されて

私は今年十八歳になる一女性で御座います。昨年の秋から或る男性と近づきになりましたが當時私は數へ十七歳の少女で何一つ知らず感情であり且つ自分の愛にはげんでなりました、どころか彼といふ男性が同居であつたため色へ〳〵の誘惑があり遂に彼女にはらまされ終りを申し私の體を汚さかつて了ひました、私の父母は夫とも知らずに惑ふ他の男性と結婚を進めてゐます、殊に私は父母が決りさうです、殊に私はどうすれば宜しいので御座いませう、父母の言ふ通りに從ふ事は無論出來ず、そうかと言つて自殺する事も出來ません、どうか御教へを(愛し一女)

結婚を延ばして二年修養を

いくら十八歳の少女でも女の方とか結婚とかいふ事は心得て居

(第三種郵便物認可)

無代進呈　新の法療存保研究　法療宅自と究研の疾病

一讀道の一唯の服征疾痔れこ！め掴を識知の疾痔讀

申込先　東京市日本橋區本町一丁目　王道醫人名會社

四六判・七十頁

疾病患者の福音

◇理學的療法及藥劑の用ひ方に關する秘訣
◇各種疾病の原因と其の治療法
◇自己の病氣を自ら診斷する方法
◇病氣に關する迷信の打破
◇病氣に關する俗説の誤謬
◇病氣に關する俗説の誤謬

(注意)新聞名記入の上申込まれよ御送呈

どりこの

美味！
榮養！

この一杯！健康への近道!!
とても美味しい！
これを常用すれば―
身體が丈夫になり、疲勞は忽ち恢復し、常に元氣旺盛！
誰方も毎日―
お茶、コーヒーの樣に召上れ！

東京　本舗
大日本製藥株式會社

◆全國各店・真似の店に御用心◆

濕布に優る！

五十嵐

感冒、肺炎、咽喉痛、
肋膜炎、中耳炎、神經痛、
ロイマチス、筋肉痛、腰痛
打撲痛、火傷、凍傷等
に用ひて濕布の如く度々交換する煩なく而も遙かに優れたる消炎鎭痛効果を收む。
(多數の類似品あり御注意をこふ)

價格　一〇〇瓦(四十五錢)　二五〇瓦(九十錢)
低廉　五〇〇瓦(一圓五十錢)　一〇〇〇瓦(四圓五十錢)

發賣元　武田長兵衛商店
製造元　株式會社　野口遵
　　二合巴組
　　(町名は東京市部)

資生堂藥粧

日焦け後の皮膚を艶美に癒す

資生堂(藥用)クレモリン

初冬の頃の肌の荒れを未然に防ぐ

五十錢
三十錢

取引手引

滿洲人の商業慣習

（四）営業上に於ける慣習

新京本社通信員　大野生

商店内に於ける装飾的、陳列窓的の物の分類は前述せる如くであるが、商店の店頭には開店後（各四民種二民位の差であつて我國の慣習の様に終夜あるものと言ふのがある。是等の名称はほとんど名由来せるものであるが昔はれて居る。商店は店先を開ける夜間の閉店を終さずを原則として居るが、正常は勤務的にも非常な進歩を見せて居る點の満鐵沿線の大市街地に於ては夜間も商店して居る

始するのである。昼も最近では此の慣習も漸次廃滅して、十二月頃日等に於ては商慣営業してゐるものを往々見受けられる様になつた唯薬店は四月二十八日の薬王祭日に戸を閉らして休業し、一日宗旨流流し、染物屋は九月九日の重陽節には祭礼と言つて終日営業し、焼鳥、豚鳥屋等は三伏の暑中に至つて三四週間休業するのみである

出資及び決算

出資の方法は通常二つに區分され第一を股又は株股と稱する現今拠込みのもの、第二は身股と呼ばれ小に労力を提供するものの二つであるが、此の方法は我國の合名、合資會社の社員が此の二様式を取つてゐるものと同一である。現金に依る出資の場合は通常一箇月又は一年一回に於て決算を行ふのであるが、営業の種類に依つては三年を以つて一期とするを原則とする

決算期は　三年又は五年

を以つて一期とせるが、普通の場合は三年を以つて一期とするを原則とすると、又小資本なるものは一年一回に於て十二月末日より正月三日迄の間に之れを行ふのである。此、決算期の事を株儀と呼び目等に於ては商慣営業してゐるものを往々見受けられる様になつた

賞與金の

如きものを給與するのであるが、これ等の給與は勿論、資本の大小と利潤の大小によつて支配されるものである。大商店の普通の賞與としては大番頭的六百元、第二番頭的三百元から下の店員は二百三四十元位であるが、小商店では僅年末に決算するので、此の際狼なるものは給與しないのを通例とする。大商店の三箇日の休業には、身分に關係したものある場合には、身分に應じて進せしめるの外賞與を給與され、其の金額は大體整計百元から五十元位まで、又殆ど貿易の（二十元位である）

滿鐵沿線

の大市街地に於ては夜間も商店して居る

臺灣日日新報

（第三種郵物認可）　昭和八年一月二十九日　第一万一千七百八十二號　（五）

米穀新統制案と殘されたる問題

需給調節特別會計の整理に多少變化を來さん

臺灣煉瓦總會　配當六分可決

臺灣煉瓦會社は二十三日午前十時市内役員會に於て三十三回定時株主總會を開催、後藤社長席に着き昨年下半期の營業概況報告あり六分配當を可決し十時三十分散會した（詳細）

海運界の活況で外國古船の輸入盛ん

船舶改善協會反對に立つ

【大阪二十四日發本社特電】昨年下半期の船腹は殆ど自家用ましものあり殊に當局の四分半利付一億市債の五分利付を見るに至つたが本年此處に於ても更に昨年來續發されつつあつた五朱五厘ベア時代が到來した、即ち來る三月十五日發行に内定した既發債券は昭二年發行の昭和七年五朱五厘ベアとなつてゐるが此處の五朱五厘ベア時代は昭和三年特殊による整理的金融緩和期以來の現象であつて、當時の七年度第十年に對比して大に遜色なく現状として大成功と云ふべく當局の腹ひを以つてすれば例へ新規發行の際出すべからずとするも勘定整理の際は發行の個利借り換へは相當條件緩和するものと見られてゐる、尚若干の借り換へに發出すべく、かくて當利部債の個利は二分九十七厘餘厘、個利若干

芝居の趣味

——中村座觀劇記——

▷田中重雄氏談◁

これまで觀劇ベーヂに寄稿したものはすべて一般人の中から第一人者と目せらる觀劇家を選んでその批評を掲載したが今回は「芝居の觀賞に就て」市外前澤町、田中重雄君の觀劇記を掲載することとした田中君は近頃芝居の觀賞に就て研究してゐるが、それはこれから芝居に興味を持たうとする若き人に觀劇に相當經驗ある者に就じき大の參考となるものと信ずる

時事問題を讀むより は……家庭訪問の秘訣を知り芝居

仁左と鴈との仕科の比較

東京を離れて暫く地方巡業に出てゐた關係で、東京の芝居は久しく見ないが、それでも東京に居てゐる間に殺々と見物に出むやうになりましてから芝居見物の芝居の觀賞は少々カビモノですが、年に二回ほど上京しますが歸京中は萬難を排して芝居見に行きます、併し餘りやかましく觀賞に制限が加へられるのでせう、觀劇に出かけるのが樂しみです、私が芝居に興味を持つ樣になつたのは歸京後間もなくの事でした、當時の先輩の方々に連れられて行つたのが始めてでした、それから引續いて觀劇してゐますが、未だに芝居の事は何も知りません

段祺瑞を盟主として
抗日軍團組織の魂膽
閻、馮、吳らを打つて一丸とし
蔣、段に出馬を懇請

【東京二十四日發電通】某方面に達した情報に依ると安徽派の段祺瑞は二十二日南京着、兩介石と會見熱河問題を中心として抗日根本政策の打合せを遂げたが、仄聞する所に依れば兩介石は日本軍が熱河討伐を開始し長城に迫る時は當然全力を擧げて反抗戰を起し敢然すべからざる情勢と化するを豫想し之を未然に防止するの急を認め段祺瑞に對し此の際全國的に力說して此の際を以て手段に出馬されたきを懇請した、兩介石は抗日實力なき學良を外遊せしむるか、中央に引揚げしむるかの一途に出で、後任として段祺瑞を盟主とし閻錫山、馮玉祥等を打つて一丸とする抗日軍團を組織し北支一圓の民心を安定せんとする計畫

有力な熱河部隊
朝陽寺に襲撃
抗日前哨戰と見
我が警備隊緊張す

【錦州二十四日發電通】二十三日夜有力な熱河軍隊が我朝陽寺警備隊を襲撃し、目下激戰中なる一時間で敵を潰滅方面に退却したが敵は風紀で約五百と多數手榴彈を投擲して來襲し來たが敵は潰滅なる兵器にあらず、學良の正規兵か第何師かと見られ抗日前哨戰と見て我軍は緊張してゐる、朝陽寺方面は依然緊張な狀態低迷してゐる

【山海關二十四日發電通】支那軍は夢想一擊敵となり、抗日聯合軍は部署定まり、第二段の作戰として戰線城內に殺入、我行動を制壓してゐるが、支那の增援は有力無の外兵團は海火急航で第一第二線と增援をとり、その先は角山寺の我陣地附近でも從來見られざる、又石河右岸の一部は北進總攻撃に向ふこと三ケ月間何時でも軍隊を增援し得るやう準備を整へてゐる、又十五日來當地よりの平和への努力取扱ひに依つて中止されてゐる

抗日軍の部署定まり
第二段の策戰に移る
密偵城內に侵入す

【錦州二十四日發電通】二十三日夜有力な熱河軍隊が我朝陽寺警備隊を襲撃し、目下激戰中なる一時間で敵を潰滅方面に退却したが敵は風紀で約五百と多數手榴彈を投擲して來襲した、學良の正規兵か第何師かと見られ抗日前哨戰と見て我軍は緊張してゐる、朝陽寺方面は依然緊張な狀態低迷してゐる

【山海關二十四日發電通】支那軍は夢想一擊敵となり、抗日聯合軍は部署定まり、第二段の作戰として戰線城內に殺入、我行動を制壓してゐるが、支那の增援は有力無の外兵團は海火急航で第一第二線と增援をとり、その先は角山寺の我陣地附近でも從來見られざる、又石河右岸の一部は北進總攻撃に向ふこと三ケ月間何時でも軍隊を增援し得るやう準備を整へてゐる、又十五日來當地よりの平和への努力取扱ひに依つて中止されてゐる

【通遼二十四日發特急】熱出大與安嶺の○○○○○○○は○○○○○○○は○○○○○○○は

漢文臺灣日日新報

四項勸告相當強硬
日本脫退或不得已

二十三日倚府電。十九國委員會。將規約第十五條三項四項。掛於双腰。其態度甚惡。不知何在。雖倚府消息通。亦難斷定。總之。對日態度。似此急激惡化。乃因聯盟双壁。英法兩國公旋回。據法國情報。去十三四日頃。美國駐英大使及駐法大使。關日本主張。表示一種意思。與美國關係結聯。結局英法兩國於一大決心之下。作急旋回。日本之脫退。至一程度。蓋不得已。故依四項勸告。相當强硬。

形勢雖興。長岡代表。猶從容處之。且言四項。未必不能和協。可見成行在胸。最後決斷。自不待人激勵矣。

○

政友期待之事。民政有兩總務。以問首相。首相否定。究竟問非所問。答之不宜。不論如何。一律否定。皆可謂直在其中矣。蓋張之號令華北。理有固然。所謂勢有必至。理有固然。以力不以德。全國軍閥。大抵如此。欲人之不干涉。不可得矣。其醜之丑態。不堪入目。

目下所謂自治訓練機關。只有此組合。而保甲壯丁團耳。今若此。欲何自發如是乎。

○

目即公民科。產業組合法。商業等項。珠算。簿記。國語。唱歌諸科。即託臺北州教育課物色講師云。

彰銀總會結局可決

彰化銀行總會。二十三日午前十時。開于臺中市民氏館。坂本專務營業報告。本則決算。次株主政林。光太郎氏。李崇禮。監查役報告。本則決算。次株主政林。光太郎氏就前總會後十三項質問。而不答辯。且不記載于議事錄。故試再質問。略二三年前所發生行員楊某橫領事件之善後。對臺南某有力者之十七萬餘千形貸付。時監役某無利息貸付。非質無根。對監查役某。亦無貸付。于溪州亦無出不正貸出。全部否認。而場郭文印問題。由行員答辯。三條氏再爲追究。與岩瀨四郎氏林氏再爲追究。最後坂本氏。就利息問題。及貸付事。答一任經營者。時雖但書。終以多數決。十六票。決算可決。十一時散會。

施米千八百斤

桃園郡八塊庄八塊呂娘任氏。此次隱出白米千八百斤。托該庄役場。分贈庄內貧戶。役場即於去二十二日。爲發給與從來查定無納稅之最貧者云。

稻江舊歲暮
賴松竹梅陳列
總現幾分景象

大稻埕。舊臘以來。久未見有雨等。特別景象。只一二日前。九連連雨。故微之。五相去感悟。爲組合大計。振作實業。開者是之。

特科生來

總督府警察官練習特科生。六十四名。去二十二日。抵臺北州。有美化作。及實地研究。去十三日午後二時。於第一線。分乘自動車。向理蕃課交涉。與蕃人參加開鑿幹線。其後經過狀況。報告于警務局。

大南澳鑿圳問題
移民直接對州陳情

蘇澳郡大南澳移民開墾地百餘甲。爲乏水圳。不能耕田。移民大困。數年前。曾具陳狀之移民曉買。盧紹周。許朝清。諸元亮。等。代表陳情。爲此來哲元。面懇。願納助金百圓。來納。自去年期。至今年。未見實現。至前總會。決議增至五百圓。因未獲當局批准。未能實施。仍以原額。交涉中。又聞。來哲元。面懇。願納助金百圓。來納。自去年期。至今年。未見實現。至前總會。決議增至五百圓。因未獲當局批准。未能實施。仍以原額。交涉中。又聞。來哲元。面懇。願納助金百圓。來納。自去年期。至今年。未見實現。至前總會。決議增至五百圓。因未獲當局批准。未能實施。仍以原額。交涉中。

南美兩軍衝突
戰死二千

南美波里美亞。開戰。攻擊巴拉外要塞。兩軍大衝突。雙方多數死傷。南美戰史。未曾有。悲慘。巴拉外稱波里美戰死二千。戰鬪猶繼續中。

澎湖臨海教授
著手施設
勸誘各地學生

澎湖廳當局。夏季臨海教授。現準備諸施設。其場所在海水浴場附近。觀音亭廟。亦考慮小學校及中等學校歸省。設與。預金。極度極低。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面。親切勸誘多數來遊云。

簡易商業夜學
決定開設

既報稻江信用組合。擔出經費二千圓。欲開設簡易商業夜學會。昨日前總會席上可決。開期。自四月一日起開會。講習期間一年。凡小公學校卒業以上男子。年齡十四歲以上。二十歲以下者。皆得入會。人員拔五十名。組合員子弟有入會於先者。講習時間。每日午後六時至九時。

津浦貨物送至南京
以便軍隊不時輸送
軍政部命鐵道部準備

二十四日南京電。確聞國民政府駐節部。爲軍政部之命。將津浦線貨物。集結南京附近。今後三箇月間。不論何時。得以輸送軍隊。又十五日來。當地委準津之貨物。輸送爲之停止。

決心匡救時局
政權移動毫無所思
首相對兩氏言明

首相官邸內主任總務樞內。當日兩氏。午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

各地信組總會

▲龜山信組　月二十二日午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻。組合員。報告。次議決。一、就任。二、議決。借入之最高額。新一萬五千圓。借貸與一組合員之限額千圓。配當金九百七拾七錢。年利七分。

▲大湳信組　中壢郡大湳信組總會。月二十二日上午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

▲東石信組　去二十一日午前十時。在該組合新築事務所。開總代會。監督官有部森安庶務課長川崎。商工主任。及來賓多數列席。同午後六時。散會。

醉漢溺斃溝中

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

嘉義古年鬪
金融梗塞

豚疫冬々。古曆年關已迫。嘉義市內金融。極度梗塞。蓋各製糖會社。亦考慮小學校及中等學校關係。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

老翁慘被燒死

大溪街三角人王海。年過六十。年來病憊。性開節疚。

臨時總會

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

大湖組總會

大湖郡鯉魚庄協議會。去十八日午前十時。由庄長。吳阿。出席。議員出席八人。缺席一人。皆庄治協議。涉設。

漁業補助

新竹州下破動機漁船。每年自六月至十二月間。予以補助。若番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

花燈兩賽
新竹

新竹城隍廟。舊元旦起五日間。即新一月二十六日至三十日。陣列借使出品之木仙花。開戲棚。又訂來月六日夜起三晚間。花燈即賽。二處各有贈賓。

惠施白米

新竹北門外慈善家林璧基氏。依年例于二十四日午後二時。至二十五日酒畢。在北門外鄭家祠堂前。對。粥賑恤。惠施白米五十俵。即施粥。

漁業補助

新竹州下破動機漁船。每年自六月至十二月間。予以補助。即新一月二十六日至三十日。陣列借使出品之木仙花。開戲棚。又訂來月六日夜起三晚間。花燈即賽。二處各有贈賓。

大湖組總會

大湖郡鯉魚庄協議會。去十八日午前十時。由庄長。吳阿。出席。議員出席八人。缺席一人。皆庄治協議。涉設。

庄協議會

大湖郡鯉魚庄協議會。去十八日午前十時。由庄長。吳阿。出席。議員出席八人。缺席一人。皆庄治協議。涉設。

臨時總會

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

漁業補助

新竹州下破動機漁船。每年自六月至十二月間。予以補助。即新一月二十六日至三十日。陣列借使出品之木仙花。開戲棚。又訂來月六日夜起三晚間。花燈即賽。二處各有贈賓。

惠施白米

新竹北門外慈善家林璧基氏。依年例于二十四日午後二時。至二十五日酒畢。在北門外鄭家祠堂前。對。粥賑恤。惠施白米五十俵。即施粥。

既有覺悟
何必周章
松岡代表談

二十三日倚府電。松岡代表。既接起草委員會成立之報。所感如左。

依十五條三項之和協困難。而我於四項。固屬當然。有抱犯意者。然一移於四項。非不能和協況既有最後覺悟。何必周章。問題乃新委員會提出總會。案之如何。以此決最後作戰。其間宜靜觀。並中有微意見者。容無忌憚述之。

農村負債
整理組合法案

二十四日東京電。時局匡

早蕨殉職者
馬公遙弔式

既報早蕨殉職者合同葬儀。江來二十八日。於吳鎮守府執行。馬公要港部。同日午後一時。假同部武術場舉遙弔式。現由菊地防備隊副官。及其附近。有美化作。

二十三日倚府特電。我代表部。自十二月十五日之後七回。在滬相官邸開會。決議案之一部。置基礎於報告書。抽出二種結論。其中稱一九三二年九月以來日本行動。並防衛的。又滿洲占據。乃牴觸諸條約。中國對一九三二年九月以來事態之進展。無此責任。

而二十三日十九國委員會。緒論與事務局原案同意。他之部分。論議尚未一致。九國起草委員會。大抵一部有修正也。

宜向脫退突進
致電激勵松岡代表

二十三日倚府電。近數日間。聯盟形勢急迫。致電激勵松岡代表者日增。其內容與從來有異。多謂宜向脫退突進。狀甚強硬。以各種政治團體其他之名激勵之。

我代表部公表聲明
與移項運動對抗

二十三日倚府特電。我代表部。自十二月十五日之後七回。在滬相官邸開會。決議案之一部。置基礎於報告書。抽出二種結論。其中稱一九三二年九月以來日本行動。並防衛的。又滿洲占據。乃牴觸諸條約。中國對一九三二年九月以來事態之進展。無此責任。

而二十三日十九國委員會。緒論與事務局原案同意。他之部分。論議尚未一致。九國起草委員會。大抵一部有修正也。

宜向脫退突進
致電激勵松岡代表

二十三日倚府電。近數日間。聯盟形勢急迫。致電激勵松岡代表者日增。其內容與從來有異。多謂宜向脫退突進。狀甚強硬。以各種政治團體其他之名激勵之。

我代表部公表聲明
與移項運動對抗

二十三日倚府特電。我代表部。自十二月十五日之後七回。在滬相官邸開會。決議案之一部。置基礎於報告書。抽出二種結論。其中稱一九三二年九月以來日本行動。並防衛的。又滿洲占據。乃牴觸諸條約。中國對一九三二年九月以來事態之進展。無此責任。

而二十三日十九國委員會。緒論與事務局原案同意。他之部分。論議尚未一致。九國起草委員會。大抵一部有修正也。

既有覺悟
何必周章
松岡代表談

二十三日倚府電。松岡代表。既接起草委員會成立之報。所感如左。

依十五條三項之和協困難。而我於四項。固屬當然。有抱犯意者。然一移於四項。非不能和協況既有最後覺悟。何必周章。問題乃新委員會提出總會。案之如何。以此決最後作戰。其間宜靜觀。並中有微意見者。容無忌憚述之。

農村負債
整理組合法案

二十四日東京電。時局匡

侵犯中國主權領土
蹂躪不戰條約
中國反駁的抗議

二十三日南京電。由海陸事件所關我問答文。國民政府外交部。於二十三日。東山上村南京領事。提出反駁的抗議於帝國政府。即日本稱由海陸事件。係中國投擲爆彈事。砲者。然中國無此事實。恐係日本自身。擲彈資砲者。元來由海陸地方。無外人居留權。故其保護。中國須爲之日本軍隊行動。實不穩當。然日本更移動大軍。占領九門口石門等。似此侵犯中國主權及領土。蹂躪不戰條約九國條約。此實任總須日本負責。此處再爲聞明。

北華閻馮系軍
欲壟斷政軍權
學良放逐後立商震

二十三日上海電。據北平某方面情報。爲近北平附近張學良東兵力稀薄。爲此宋哲元。商震。龐炳勳。諸元朗錫山。馮玉祥系軍。乘機欲壟斷北華政權軍權。學良放逐後。閻。馮將立商震。爲此後楯也。

最近內地都市。有美化作。及實地研究。去十三日午後二時。於第一線。分乘自動車。向理蕃課交涉。與蕃人參加開鑿幹線。其後經過狀況。報告于警務局。

北州爲青年識見向上
開指導者講習會
一日起假淡水浴場

爲北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

米穀組合新事業
重量及包裝檢查
按自米早季實施

臺北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

米穀組合新事業
重量及包裝檢查
按自米早季實施

臺北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

北州爲青年識見向上
開指導者講習會
一日起假淡水浴場

臺北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

南美兩軍衝突
戰死二千

南美波里美亞。開戰。攻擊巴拉外要塞。兩軍大衝突。雙方多數死傷。南美戰史。未曾有。悲慘。巴拉外稱波里美戰死二千。戰鬪猶繼續中。

澎湖臨海教授
著手施設
勸誘各地學生

澎湖廳當局。夏季臨海教授。現準備諸施設。其場所在海水浴場附近。觀音亭廟。亦考慮小學校及中等學校歸省。設與。預金。極度極低。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

簡易商業夜學
決定開設

既報稻江信用組合。擔出經費二千圓。欲開設簡易商業夜學會。昨日前總會席上可決。開期。自四月一日起開會。講習期間一年。凡小公學校卒業以上男子。年齡十四歲以上。二十歲以下者。皆得入會。人員拔五十名。組合員子弟有入會於先者。講習時間。每日午後六時至九時。

津浦貨物送至南京
以便軍隊不時輸送
軍政部命鐵道部準備

二十四日南京電。確聞國民政府駐節部。爲軍政部之命。將津浦線貨物。集結南京附近。今後三箇月間。不論何時。得以輸送軍隊。又十五日來。當地委準津之貨物。輸送爲之停止。

決心匡救時局
政權移動毫無所思
首相對兩氏言明

首相官邸內主任總務樞內。當日兩氏。午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

各地信組總會

▲龜山信組　月二十二日午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻。組合員。報告。次議決。一、就任。二、議決。借入之最高額。新一萬五千圓。借貸與一組合員之限額千圓。配當金九百七拾七錢。年利七分。

▲大湳信組　中壢郡大湳信組總會。月二十二日上午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

▲東石信組　去二十一日午前十時。在該組合新築事務所。開總代會。監督官有部森安庶務課長川崎。商工主任。及來賓多數列席。同午後六時。散會。

嘉義古年鬪
金融梗塞

豚疫冬々。古曆年關已迫。嘉義市內金融。極度梗塞。蓋各製糖會社。亦考慮小學校及中等學校關係。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

老翁慘被燒死

大溪街三角人王海。年過六十。年來病憊。性開節疚。

臨時總會

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

大湖組總會

大湖郡鯉魚庄協議會。去十八日午前十時。由庄長。吳阿。出席。議員出席八人。缺席一人。皆庄治協議。涉設。

庄協議會

大湖郡鯉魚庄協議會。去十八日午前十時。由庄長。吳阿。出席。議員出席八人。缺席一人。皆庄治協議。涉設。

臨時總會

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

漁業補助

新竹州下破動機漁船。每年自六月至十二月間。予以補助。即新一月二十六日至三十日。陣列借使出品之木仙花。開戲棚。又訂來月六日夜起三晚間。花燈即賽。二處各有贈賓。

惠施白米

新竹北門外慈善家林璧基氏。依年例于二十四日午後二時。至二十五日酒畢。在北門外鄭家祠堂前。對。粥賑恤。惠施白米五十俵。即施粥。

既有覺悟
何必周章
松岡代表談

二十三日倚府電。松岡代表。既接起草委員會成立之報。所感如左。

依十五條三項之和協困難。而我於四項。固屬當然。有抱犯意者。然一移於四項。非不能和協況既有最後覺悟。何必周章。問題乃新委員會提出總會。案之如何。以此決最後作戰。其間宜靜觀。並中有微意見者。容無忌憚述之。

農村負債
整理組合法案

二十四日東京電。時局匡

侵犯中國主權領土
蹂躪不戰條約
中國反駁的抗議

二十三日南京電。由海陸事件所關我問答文。國民政府外交部。於二十三日。東山上村南京領事。提出反駁的抗議於帝國政府。即日本稱由海陸事件。係中國投擲爆彈事。砲者。然中國無此事實。恐係日本自身。擲彈資砲者。元來由海陸地方。無外人居留權。故其保護。中國須爲之日本軍隊行動。實不穩當。然日本更移動大軍。占領九門口石門等。似此侵犯中國主權及領土。蹂躪不戰條約九國條約。此實任總須日本負責。此處再爲聞明。

北華閻馮系軍
欲壟斷政軍權
學良放逐後立商震

二十三日上海電。據北平某方面情報。爲近北平附近張學良東兵力稀薄。爲此宋哲元。商震。龐炳勳。諸元朗錫山。馮玉祥系軍。乘機欲壟斷北華政權軍權。學良放逐後。閻。馮將立商震。爲此後楯也。

最近內地都市。有美化作。及實地研究。去十三日午後二時。於第一線。分乘自動車。向理蕃課交涉。與蕃人參加開鑿幹線。其後經過狀況。報告于警務局。

北州爲青年識見向上
開指導者講習會
一日起假淡水浴場

爲北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

米穀組合新事業
重量及包裝檢查
按自米早季實施

臺北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

南美兩軍衝突
戰死二千

南美波里美亞。開戰。攻擊巴拉外要塞。兩軍大衝突。雙方多數死傷。南美戰史。未曾有。悲慘。巴拉外稱波里美戰死二千。戰鬪猶繼續中。

澎湖臨海教授
著手施設
勸誘各地學生

澎湖廳當局。夏季臨海教授。現準備諸施設。其場所在海水浴場附近。觀音亭廟。亦考慮小學校及中等學校歸省。設與。預金。極度極低。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

簡易商業夜學
決定開設

既報稻江信用組合。擔出經費二千圓。欲開設簡易商業夜學會。昨日前總會席上可決。開期。自四月一日起開會。講習期間一年。凡小公學校卒業以上男子。年齡十四歲以上。二十歲以下者。皆得入會。人員拔五十名。組合員子弟有入會於先者。講習時間。每日午後六時至九時。

津浦貨物送至南京
以便軍隊不時輸送
軍政部命鐵道部準備

二十四日南京電。確聞國民政府駐節部。爲軍政部之命。將津浦線貨物。集結南京附近。今後三箇月間。不論何時。得以輸送軍隊。又十五日來。當地委準津之貨物。輸送爲之停止。

決心匡救時局
政權移動毫無所思
首相對兩氏言明

首相官邸內主任總務樞內。當日兩氏。午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

各地信組總會

▲龜山信組　月二十二日午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻。組合員。報告。次議決。一、就任。二、議決。借入之最高額。新一萬五千圓。借貸與一組合員之限額千圓。配當金九百七拾七錢。年利七分。

▲大湳信組　中壢郡大湳信組總會。月二十二日上午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

▲東石信組　去二十一日午前十時。在該組合新築事務所。開總代會。監督官有部森安庶務課長川崎。商工主任。及來賓多數列席。同午後六時。散會。

嘉義古年鬪
金融梗塞

豚疫冬々。古曆年關已迫。嘉義市內金融。極度梗塞。蓋各製糖會社。亦考慮小學校及中等學校關係。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

老翁慘被燒死

大溪街三角人王海。年過六十。年來病憊。性開節疚。

臨時總會

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

漁業補助

新竹州下破動機漁船。每年自六月至十二月間。予以補助。即新一月二十六日至三十日。陣列借使出品之木仙花。開戲棚。又訂來月六日夜起三晚間。花燈即賽。二處各有贈賓。

惠施白米

新竹北門外慈善家林璧基氏。依年例于二十四日午後二時。至二十五日酒畢。在北門外鄭家祠堂前。對。粥賑恤。惠施白米五十俵。即施粥。

既有覺悟
何必周章
松岡代表談

二十三日倚府電。松岡代表。既接起草委員會成立之報。所感如左。

依十五條三項之和協困難。而我於四項。固屬當然。有抱犯意者。然一移於四項。非不能和協況既有最後覺悟。何必周章。問題乃新委員會提出總會。案之如何。以此決最後作戰。其間宜靜觀。並中有微意見者。容無忌憚述之。

農村負債
整理組合法案

二十四日東京電。時局匡

侵犯中國主權領土
蹂躪不戰條約
中國反駁的抗議

二十三日南京電。由海陸事件所關我問答文。國民政府外交部。於二十三日。東山上村南京領事。提出反駁的抗議於帝國政府。即日本稱由海陸事件。係中國投擲爆彈事。砲者。然中國無此事實。恐係日本自身。擲彈資砲者。元來由海陸地方。無外人居留權。故其保護。中國須爲之日本軍隊行動。實不穩當。然日本更移動大軍。占領九門口石門等。似此侵犯中國主權及領土。蹂躪不戰條約九國條約。此實任總須日本負責。此處再爲聞明。

北華閻馮系軍
欲壟斷政軍權
學良放逐後立商震

二十三日上海電。據北平某方面情報。爲近北平附近張學良東兵力稀薄。爲此宋哲元。商震。龐炳勳。諸元朗錫山。馮玉祥系軍。乘機欲壟斷北華政權軍權。學良放逐後。閻。馮將立商震。爲此後楯也。

最近內地都市。有美化作。及實地研究。去十三日午後二時。於第一線。分乘自動車。向理蕃課交涉。與蕃人參加開鑿幹線。其後經過狀況。報告于警務局。

北州爲青年識見向上
開指導者講習會
一日起假淡水浴場

爲北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

米穀組合新事業
重量及包裝檢查
按自米早季實施

臺北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

南美兩軍衝突
戰死二千

南美波里美亞。開戰。攻擊巴拉外要塞。兩軍大衝突。雙方多數死傷。南美戰史。未曾有。悲慘。巴拉外稱波里美戰死二千。戰鬪猶繼續中。

澎湖臨海教授
著手施設
勸誘各地學生

澎湖廳當局。夏季臨海教授。現準備諸施設。其場所在海水浴場附近。觀音亭廟。亦考慮小學校及中等學校歸省。設與。預金。極度極低。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

簡易商業夜學
決定開設

既報稻江信用組合。擔出經費二千圓。欲開設簡易商業夜學會。昨日前總會席上可決。開期。自四月一日起開會。講習期間一年。凡小公學校卒業以上男子。年齡十四歲以上。二十歲以下者。皆得入會。人員拔五十名。組合員子弟有入會於先者。講習時間。每日午後六時至九時。

津浦貨物送至南京
以便軍隊不時輸送
軍政部命鐵道部準備

二十四日南京電。確聞國民政府駐節部。爲軍政部之命。將津浦線貨物。集結南京附近。今後三箇月間。不論何時。得以輸送軍隊。又十五日來。當地委準津之貨物。輸送爲之停止。

決心匡救時局
政權移動毫無所思
首相對兩氏言明

首相官邸內主任總務樞內。當日兩氏。午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

各地信組總會

▲龜山信組　月二十二日午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻。組合員。報告。次議決。一、就任。二、議決。借入之最高額。新一萬五千圓。借貸與一組合員之限額千圓。配當金九百七拾七錢。年利七分。

▲大湳信組　中壢郡大湳信組總會。月二十二日上午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

▲東石信組　去二十一日午前十時。在該組合新築事務所。開總代會。監督官有部森安庶務課長川崎。商工主任。及來賓多數列席。同午後六時。散會。

嘉義古年鬪
金融梗塞

豚疫冬々。古曆年關已迫。嘉義市內金融。極度梗塞。蓋各製糖會社。亦考慮小學校及中等學校關係。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

老翁慘被燒死

大溪街三角人王海。年過六十。年來病憊。性開節疚。

臨時總會

竹南郡後龍庄人趙月。年卅。于十二月廿日。晚間散步。將番薯及蔬菜竹筍。淡水溪湖有來銷。歸途有加釐等之壓迫。爲以三錢或五錢之物動般。將福成州外出酒。凡布。其改良酒。與供營業婦之云。

漁業補助

新竹州下破動機漁船。每年自六月至十二月間。予以補助。即新一月二十六日至三十日。陣列借使出品之木仙花。開戲棚。又訂來月六日夜起三晚間。花燈即賽。二處各有贈賓。

惠施白米

新竹北門外慈善家林璧基氏。依年例于二十四日午後二時。至二十五日酒畢。在北門外鄭家祠堂前。對。粥賑恤。惠施白米五十俵。即施粥。

既有覺悟
何必周章
松岡代表談

二十三日倚府電。松岡代表。既接起草委員會成立之報。所感如左。

依十五條三項之和協困難。而我於四項。固屬當然。有抱犯意者。然一移於四項。非不能和協況既有最後覺悟。何必周章。問題乃新委員會提出總會。案之如何。以此決最後作戰。其間宜靜觀。並中有微意見者。容無忌憚述之。

農村負債
整理組合法案

二十四日東京電。時局匡

侵犯中國主權領土
蹂躪不戰條約
中國反駁的抗議

二十三日南京電。由海陸事件所關我問答文。國民政府外交部。於二十三日。東山上村南京領事。提出反駁的抗議於帝國政府。即日本稱由海陸事件。係中國投擲爆彈事。砲者。然中國無此事實。恐係日本自身。擲彈資砲者。元來由海陸地方。無外人居留權。故其保護。中國須爲之日本軍隊行動。實不穩當。然日本更移動大軍。占領九門口石門等。似此侵犯中國主權及領土。蹂躪不戰條約九國條約。此實任總須日本負責。此處再爲聞明。

北華閻馮系軍
欲壟斷政軍權
學良放逐後立商震

二十三日上海電。據北平某方面情報。爲近北平附近張學良東兵力稀薄。爲此宋哲元。商震。龐炳勳。諸元朗錫山。馮玉祥系軍。乘機欲壟斷北華政權軍權。學良放逐後。閻。馮將立商震。爲此後楯也。

最近內地都市。有美化作。及實地研究。去十三日午後二時。於第一線。分乘自動車。向理蕃課交涉。與蕃人參加開鑿幹線。其後經過狀況。報告于警務局。

北州爲青年識見向上
開指導者講習會
一日起假淡水浴場

爲北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

米穀組合新事業
重量及包裝檢查
按自米早季實施

臺北州。爲青年。指導者識見向上。並就指導實際研究。訂來二月一日至五日間。主開第四回青年指導者。講習會。會場假淡水浴場。講習員由青年團指導員。青年訓練所指導員。青年團指導員中。選出五十名。于開會式前日。午後一時。集合于會場。準備一切事宜。並受身體檢查。其講習科目及講師。經定如左。

一、課題未定　修養團講師
一、同　未定　同講師西田英三郎氏

南美兩軍衝突
戰死二千

南美波里美亞。開戰。攻擊巴拉外要塞。兩軍大衝突。雙方多數死傷。南美戰史。未曾有。悲慘。巴拉外稱波里美戰死二千。戰鬪猶繼續中。

澎湖臨海教授
著手施設
勸誘各地學生

澎湖廳當局。夏季臨海教授。現準備諸施設。其場所在海水浴場附近。觀音亭廟。亦考慮小學校及中等學校歸省。設與。預金。極度極低。著手施設。收容能力。一週間。按四百九十人。現本島人。爲講習。而設于廳中。欲向各方面親切勸誘多數來遊云。

簡易商業夜學
決定開設

既報稻江信用組合。擔出經費二千圓。欲開設簡易商業夜學會。昨日前總會席上可決。開期。自四月一日起開會。講習期間一年。凡小公學校卒業以上男子。年齡十四歲以上。二十歲以下者。皆得入會。人員拔五十名。組合員子弟有入會於先者。講習時間。每日午後六時至九時。

津浦貨物送至南京
以便軍隊不時輸送
軍政部命鐵道部準備

二十四日南京電。確聞國民政府駐節部。爲軍政部之命。將津浦線貨物。集結南京附近。今後三箇月間。不論何時。得以輸送軍隊。又十五日來。當地委準津之貨物。輸送爲之停止。

決心匡救時局
政權移動毫無所思
首相對兩氏言明

首相官邸內主任總務樞內。當日兩氏。午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

各地信組總會

▲龜山信組　月二十二日午前十時。由松尾鄉守應場。開於龜山公校。定刻。組合員。報告。次議決。一、就任。二、議決。借入之最高額。新一萬五千圓。借貸與一組合員之限額千圓。配當金九百七拾七錢。年利七分。

▲大湳信組　中壢郡大湳信組總會。月二十二日上午十時半。由馬場鄉匪務課長。竝出席。組合員一〇三委任三計一〇六名列席。同于大會公校。議事同諭。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。次議決剩餘金處分案。均照原案可決。

▲東石信組　去二十一日午前十時。在該組合新築事務所。開總代會。監督官有部森安庶務課長川崎。商工主任。及來賓多數列席。同午後六時。散會。